

(案)

## 設 計 業 務 委 託 契 約 書

設計業務名 有明工業高専ライフライン再生（給排水設備）設計業務

業務委託料 金●●●円也

(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額●●●円也)

上記消費税及び地方消費税の額は、消費税法第28条第1項及び第29条並びに地方税法第72条の82及び第72条の83の規定に基づき、業務委託料に110分の10を乗じて得た額である。

発注者 独立行政法人国立高等専門学校機構有明工業高等専門学校 契約担当役事務部長 浅井浩文（以下「発注者」という。）と受注者【法人等名、代表者等氏名。】（以下「受注者」という。）との間において、上記の業務について、上記の業務委託料で、次の条項によって委託契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行する。

第1条 受注者は、別冊の設計業務委託特記仕様書に基づいて、業務を完了する。

第2条 業務は、福岡県大牟田市東萩尾町150 有明工業高等専門学校において実施する。

第3条 業務の履行期間は、令和2年4月23日から令和2年7月3日までとする。

第4条 契約保証金は、●●●円（業務委託料の10分の1）を納付する。ただし、有価証券等の提供又は金融機関若しくは保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。

第5条 業務委託料（前払金を含む。）は、受注者からの適法な請求に基づき2回以内に支払うものとする。

第6条 業務委託料は、金●●●円（業務委託料の10分の3）以内の額を前払金として前払することができるものとする。この支払いは、適正に作成された請求書及び保証事業会社の保証証書を受理した日から14日以内にするものとする。

第7条 業務委託料（前払金を含む。）の請求書は、有明工業高等専門学校総務課施設係に送付するものとする。

第8条 業務委託料の支払いは、別記の設計業務委託契約要項第三十一条に基づき適正に作成された請求書を受理した日から30日以内にするものとする。

第9条 別記の設計業務委託契約要項第三十三条第6項、第三十八条第2項、第三十八条第3項、第四十三条第1項及び第四十三条第3項中の遅延利息率は、「年2.7%」である。

第10条 この契約についての一般的約定事項は、別記の設計業務委託契約要項によるものとする。

第11条 この契約に関する訴えの管轄については、有明工業高等専門学校の主たる住所を管轄区域とする福岡地方裁判所とする。

第12条 この契約に定めのない事項について、これを定める必要がある場合は、発注者と受注者とが協議して定めるものとする。

この証として、本書2通を作成し、当事者記名押印のうえ、各自1通を保有する。

令和2年4月22日

発 注 者

福岡県大牟田市東萩尾町150

独立行政法人国立高等専門学校機構

有明工業高等専門学校

契約担当役 事務部長 浅井 浩文 印

受 注 者

【住 所】

【法人等名】

【代表者氏名等】

印